

◎世界の人びとが、一人でも多く、仏の教を行じ、仏心に目覚めるために「お寺」と縁を結びましょう。

黄恩衣特許取得

僧侶としての資格で、黄色の衣を着ることが出来ます。権大教師であり、宗務、布教、教育、社会事業等での履歴によって申請し、経歴特別審査会において審査選考されます。

曹洞宗では、僧侶としての資格によって正式な法要の時に着る衣の色を変えます。今年のお盆からは住職は黄色の衣で法要を執り行います。

こちらの黄恩衣は令和四年十月三日に権大教師補任の記念としてご寄付いただきました。



安良川 庚申塚移転

ケーズデンキ裏の旧街道沿いに祀られていた庚申塚を玖臺寺境内に移転しました。新しいトイレと天陽堂の間です。



鼓鉞台奉納 令和4年8月

法要の時に使う妙鉞と太鼓、印金を置く、鼓鉞台を奉納いただきました。心より感謝申し上げます。

ほほえみで 喜びの花を 咲かせよう 玖臺文隆

布教室が新しくなりました

戦争で全てが焼失してしまつた玖臺寺。戦後、一番最初に建てられたのが布教室でした。先代の住職がここで幼稚園をやっていたことを覚えている方もみえると思います。

その後、昭和四十五年に本堂が建てられ、六十二年に客殿が建てられて徐々にお寺らしくなる中、布教室は檀家の皆さまの集う場所として、施食会の時の中食や御詠歌のお稽古、盆棚講習など様々に使われてきました。近年老朽化が進み、このたびリフォームさせていただきました。



解体中の布教室



リフォーム前



リフォーム後



研修室 30名〜40名入るお部屋です。



打合せスペース 靴を履いたまま入れます。

境内トイレを新設

法事やお墓参りの時にご利用いただくトイレと水汲み場を新設しました。多くの皆様に気持ちよくご利用いただくよう、参道からスロープになっております。

多目的トイレの正面上には、トイレの仏様「烏樞沙摩明王様」が祀られています。

ご利用前には手を合わせていただき、烏樞沙摩明王様の御守護を賜りますように。



◎大気はきれいに保ちましょう。大気はいのちの広場です。